

請願・陳情・意見書

請願・陳情名	請願・陳情者	要 旨	委員会の意見・結果	付託委員会	本会議
小方小学校移転跡地に「公園」設置陳情	小方一丁目南自治会 会長 飯森 仁志 小方一・二丁目北自治会 会長 柴崎 雅文 小方二丁目自治会 会長 木本 光彦	①地区自治会の各種イベントが出来る広場であること ②幼児～高齢者までが利用できる広場であること ③小方小学校跡地としてのモニュメントを設置すること ④災害対策本部が設置された際の第2次避難場所の新規指定	旧小方小・中学校跡地の利活用の動向を踏まえて審査する必要があるため 【継続審査】	小方地域まちづくり対策特別委員会	継続審査
「高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センター」への支援に関する陳情	公益社団法人 大竹市シルバー人材センター 理事長 松崎 和生 ほか12人	①シルバー人材センターへの補助金と公共事業の発注の確保 ②シルバー人材センターの拠点施設の整備	慎重に審査する必要があるため 【継続審査】	生活環境委員会	継続審査
晴海臨海公園整備事業における多目的ゾーン等の早期整備及び多目的ゾーン内に人工芝エリアを整備することを求める陳情	大竹市体育協会 会長 冷泉 洋治 大竹市自治会連合会 会長 岡野 俊彦 大竹市老人クラブ連合会 会長 正木 敏夫 大竹市スポーツ推進委員協議会 会長 清永 恵三	①晴海臨海公園整備事業における多目的ゾーン等を早期に整備すること ②多目的ゾーン内に、約10,000㎡の人工芝エリアを整備すること。	【不採択】	生活環境委員会	不採択

●晴海臨海公園整備事業における多目的ゾーン等の早期整備及び多目的ゾーン内に人工芝を整備することを求める陳情

委員会内での質疑

Q 少ない持ち出しで整備できるようにであれば、晴海臨海公園は本市の「売り」の一つであるため、整備は前向きに検討すべきであるが、考えを問う。

A 要望の中には、高齢者や子供が憩える場所がないというものもある。順番については慎重に考える必要がある。多目的ゾーンは、今の状態でも利用することができると、多額の費用をかけ、すぐに整備することについては、少し時間をいただきたい。

委員会内での討論

【不採択】
○一現在は、少年野球の保護者や子どもが手入れをしながら使っている。少年野球で言えば業者が作ったようなグラウンドがあれば最高なわけではない。総合的に考える必要がある」

【採択】

○二天然芝は、雨天で使用できないことがあるが、人工芝は雨が降っても大会の実施ができるというメリットがある。晴海という地名をアピールでき、市外からもサッカーの試合などに来てくれるようになる」

請願や陳情を市議会に届けるには？

どなたでも市政に対する意見や要望を、直接、市議会に届けることができます。文書で提出していただきます。その方法は？

① 請願と陳情の違いは

請願は、委員会で審査された後、本会議で採択（請願に賛成）か不採択（賛成できない）かが決められます。

※請願書の提出には、市議会議員の紹介が必要です。

陳情は、市民、市内事業所に勤務する方、市内の各種団体に所属する方から提出されたもので、市政に直接関係するものについては、委員会で審査されます。

委員会での審査後本会議で審議され、採択か不採択かが決められます。

委員会では審査されない陳情書もあります。その場合は、議員に写しを配布します。

② 書き方は？

件名	平成__年__月__日
	大竹市議会議長__様
住所	〒
氏名	◎
紹介議員	◎
趣旨	
項目	

※陳情書の場合、紹介議員の欄は必要ありません。

③ どうご提出するの？

大竹市役所5階の議会事務局に提出してください。事前に、お電話での相談も受け付けています。

☎5912183